

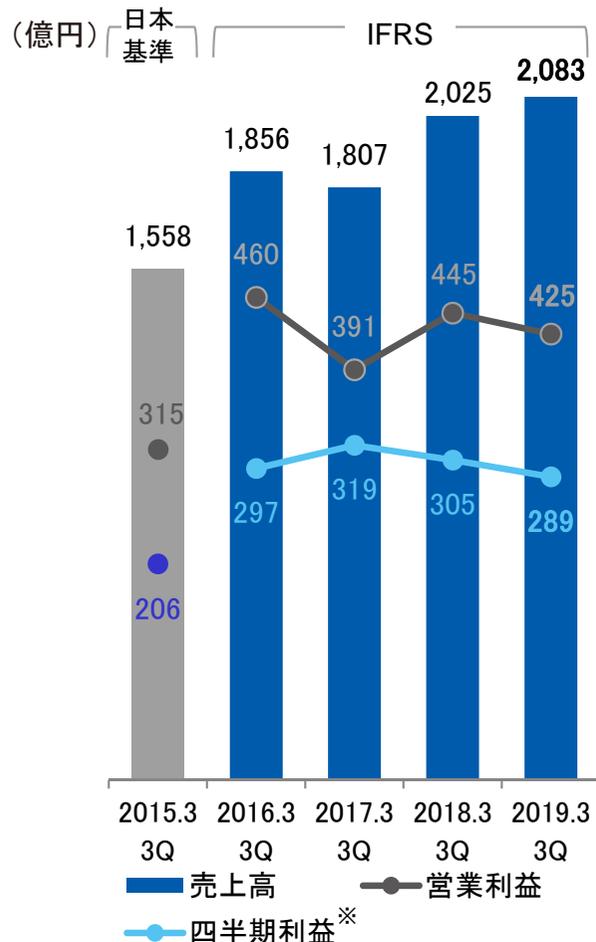
2019年3月期 第3四半期決算概要

当社グループは、2017年3月期より国際会計基準(IFRS)を適用し、IFRSに準拠して開示しております。

シスメックス株式会社

2019年2月6日

決算総括



※日本基準では親会社株主に帰属する四半期純利益
IFRSでは親会社の所有者に帰属する四半期利益を記載

	2019年3月期 3Q	前年同期
1USD	111.1円	111.7円
1EUR	129.5円	128.5円
1CNY	16.6円	16.6円

	2019年3月期 3Q		前年同期		(億円) 前年同期比
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	2,083.7	100%	2,025.5	100%	102.9%
売上原価	925.6	44.4%	873.7	43.1%	105.9%
販売費及び一般管理費	603.0	28.9%	590.2	29.1%	102.2%
研究開発費	133.3	6.4%	119.2	5.9%	111.8%
その他の営業損益	4.0	0.2%	3.5	0.2%	114.6%
営業利益	425.7	20.4%	445.8	22.0%	95.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	289.0	13.9%	305.5	15.1%	94.6%

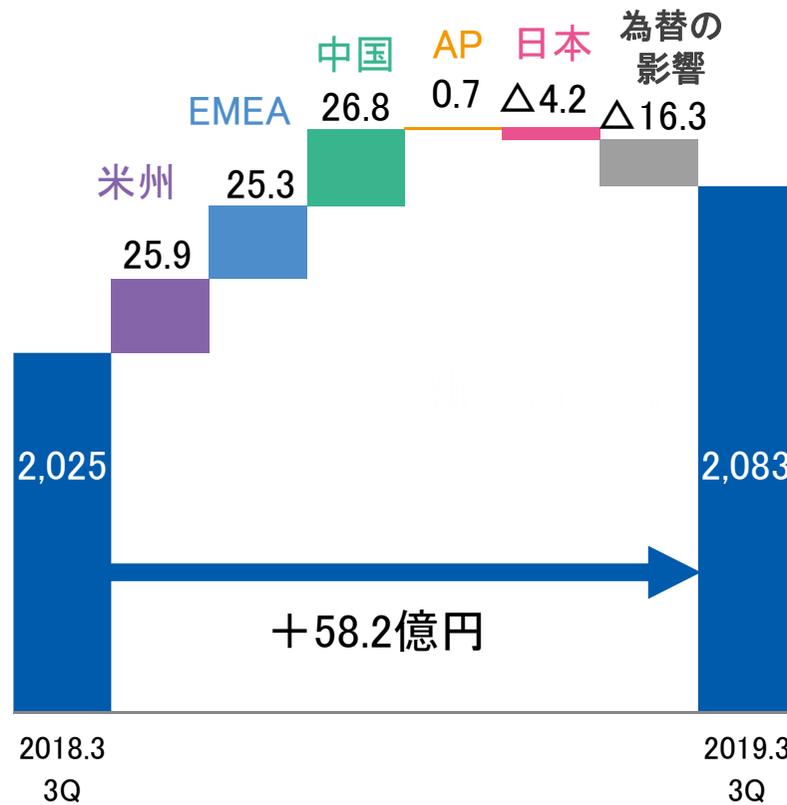
- **売上高** ヘマトロジーや凝固、免疫、ライフサイエンス分野を中心に試薬売上が伸長し、増収
- **営業利益** 前年度一過性要因の影響や研究開発費の増加等により、減益
 - 為替の影響 売上高 △16.3億円 営業利益 +2.2億円
 - 前年同期為替レート適用の場合 売上高 103.7% 営業利益 95.0%
- **四半期利益** 税負担率は低下するも、前年度の関係会社売却益等の影響もあり、減益
- **為替差損益** △14.6億円(前年同期: △3.1億円)
- **設備投資(有形)** 120.4億円 ● **減価償却費** 116.4億円

売上高・営業利益の増減要因

(億円)

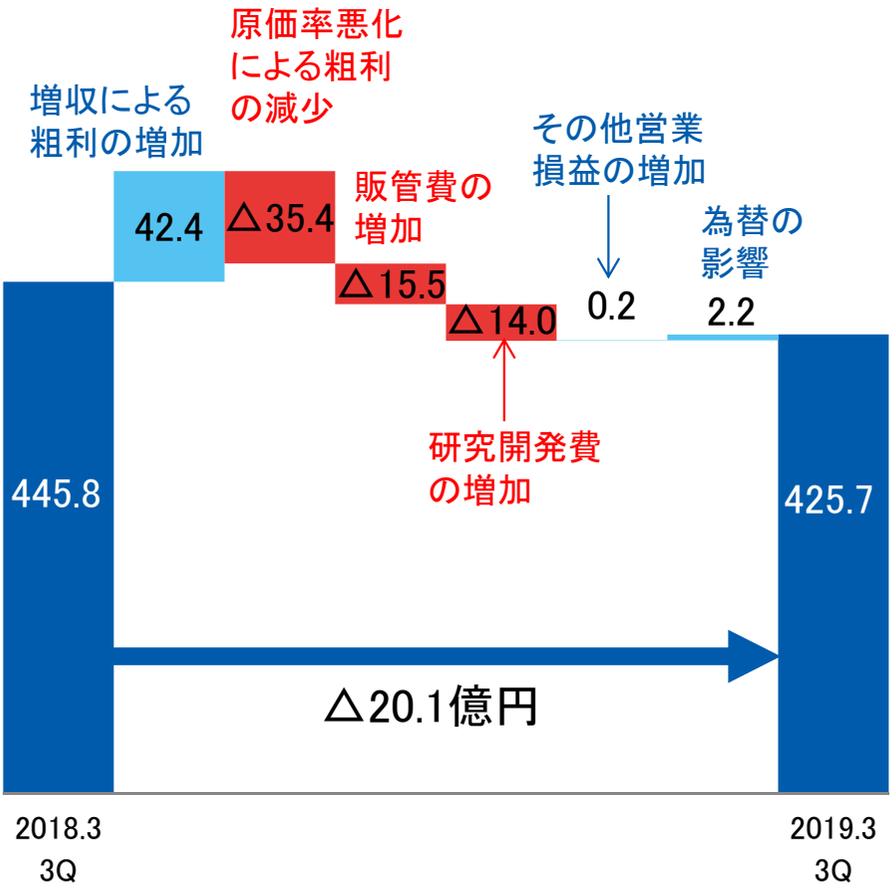
売上高

※各地域の売上は為替の影響を除く



営業利益

前期の厚生年金基金解散の影響
 原価 Δ 4.2億円
 販管費等 Δ 12.4億円



事業別・品目別売上高

	(億円)	2019年3月期 3Q		前年同期		前年同期比	参考:前年同期比 (前期レート)
		実績	構成比	実績	構成比		
事業別	ヘマトロジー	1,285.2	61.7%	1,265.8	62.5%	101.5%	102.4%
	尿	149.2	7.2%	151.7	7.5%	98.4%	99.4%
	HU事業	1,434.5	68.8%	1,417.6	70.0%	101.2%	102.1%
	免疫	99.8	4.8%	79.0	3.9%	126.2%	127.0%
	生化学	23.1	1.1%	25.7	1.3%	89.9%	90.9%
	凝固	342.7	16.5%	316.3	15.6%	108.4%	109.0%
	ICH事業	465.7	22.4%	421.1	20.8%	110.6%	111.3%
	コア事業	1,900.3	91.2%	1,838.7	90.8%	103.3%	104.2%
	FCM事業	11.1	0.5%	11.5	0.6%	96.6%	97.5%
	LS事業	74.1	3.6%	60.1	3.0%	123.3%	123.7%
	その他	0.2	0.0%	-	-	-	-
	ネクストコア事業	85.6	4.1%	71.7	3.5%	119.4%	119.4%
	その他 ^{※1}	97.7	4.7%	114.9	5.7%	85.0%	85.8%
売上高 計	2,083.7	100.0%	2,025.5	100.0%	102.9%	103.7%	
品目別	機器	543.8	26.1%	581.7	28.7%	93.5%	94.1%
	試薬	1,232.2	59.1%	1,148.1	56.7%	107.3%	108.2%
	保守サービス ^{※2}	248.9	11.9%	228.3	11.3%	109.1%	109.8%
	その他	58.6	2.8%	67.2	3.3%	87.2%	87.8%

※1 臨床検査情報システム、仕入れ商品等。

※2 中国地域において、2019年3月期2Qまで「試薬」および「その他」に計上していた一部売上を、2019年3月期3Qより「保守サービス」に組み替えています。

所在地別売上高

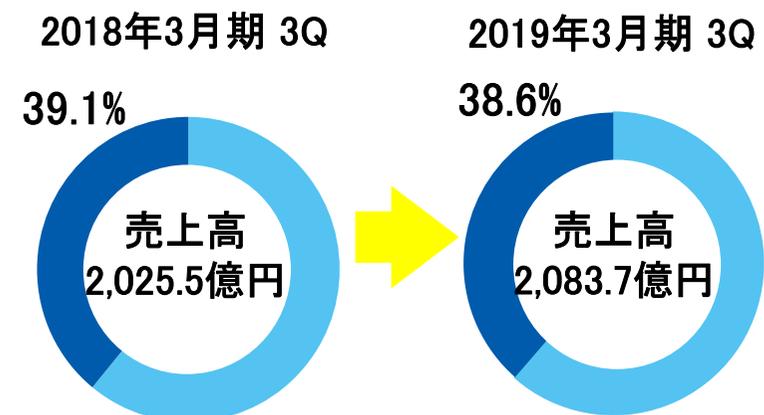
(億円)

所在地別売上高 (外部売上)							
	2019年3月期 3Q		前年同期		前年同期比		
	実績	構成比	実績	構成比	円	現地通貨	
売上高	2,083.7	100.0%	2,025.5	100.0%	102.9%	-	
所在地別	米州	456.3	21.9%	441.9	21.8%	103.2%	103.8%
	EMEA	567.7	27.2%	545.2	26.9%	104.1%	103.3%
	中国	547.2	26.3%	522.7	25.8%	104.7%	104.9%
	AP	175.7	8.4%	179.0	8.9%	98.2%	(100.0%)
	日本※	336.6	16.2%	336.4	16.6%	100.1%	-

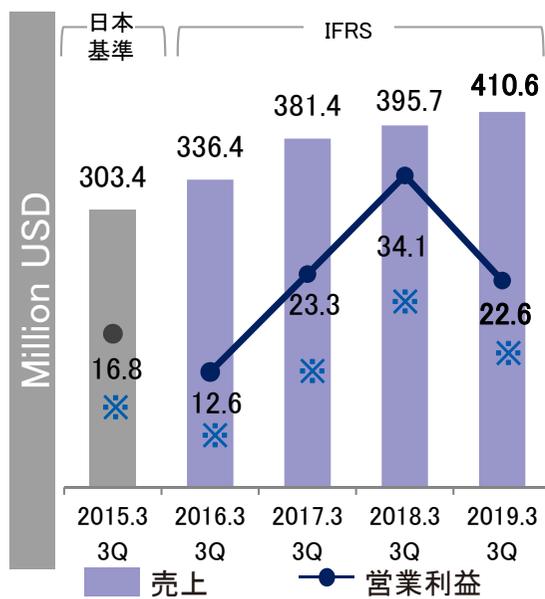
※IDEXX社等含む外部売上

為替レート		
	2019年3月期 3Q	前年同期
1USD	111.1円	111.7円
1EUR	129.5円	128.5円
1CNY	16.6円	16.6円

● 新興国の売上高比率



米州における取り組み(所在地別)



※グループ間取引価格の見直し
Copyright© Sysmex Corporation

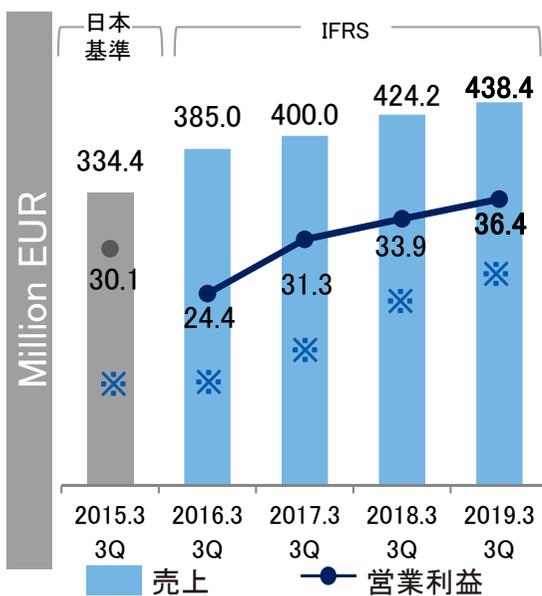
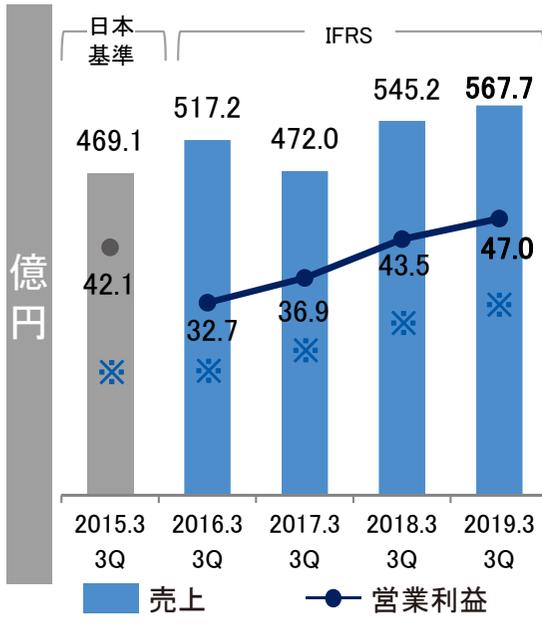
(億円)	2019年3月期	前年同期	前年同期比	
	3Q		(円ベース)	(現地通貨ベース)
売上高	456.3	441.9	103.2%	103.8%
営業利益※	25.1	38.0	66.1%	66.4%

- 中南米でのヘマトロジー売上減少等があるも、米国でのヘマトロジー試薬や凝固機器の売上が伸長し、増収
- グループ間取引価格の見直しや、サービスコスト増加等の影響が増収効果を上回り、減益

現地通貨ベース

- 米国 ヘマトロジー機器の設置台数増加による試薬売上や凝固機器の売上が伸長し増収
- カナダ 前年度の大手検査センター案件が影響し、減収
- 中南米 ブラジルやコロンビアにおける尿分野新製品の直販が好調に推移するも、代理店向けヘマトロジー機器売上が引き続き低迷し、減収

EMEAにおける取り組み(所在地別)



※グループ間取引価格の見直し
Copyright© Sysmex Corporation

EMEA: 欧州、中東、アフリカ地域

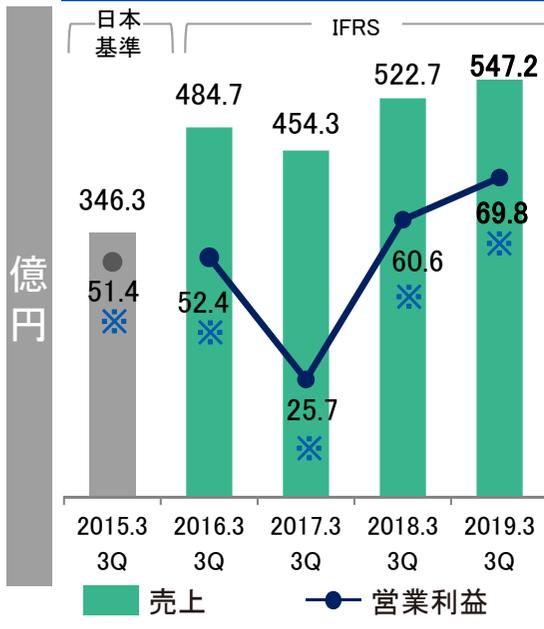
(億円)	2019年3月期	前年同期	前年同期比	
	3Q		(円ベース)	(現地通貨ベース)
売上高	567.7	545.2	104.1%	103.3%
営業利益※	47.0	43.5	108.2%	107.4%

- 新興国通貨安の影響があるも、ヘマトロジーやライフサイエンス分野の売上が伸長し、増収
- グループ間取引価格の見直し等による原価率の改善や、増収効果による粗利益の増加が販管費等の増加を上回り、増益

現地通貨ベース

- 主要5カ国 ヘマトロジー機器の売上が伸長したフランスやイタリア、ライフサイエンス分野の新製品売上が伸長したスペインが貢献し、増収
- 東欧・ロシア ロシアではルーブル安の影響があるも、凝固分野等の伸長が貢献し、増収
- 中東・アフリカ アフリカではブルキナファソ等におけるヘマトロジー試薬売上が伸長し、増収

中国における取り組み(所在地別)



(億円)	2019年3月期 3Q	前年同期	前年同期比	
			(円ベース)	(現地通貨ベース)
売上高	547.2	522.7	104.7%	104.9%
営業利益※	69.8	60.6	115.2%	115.4%

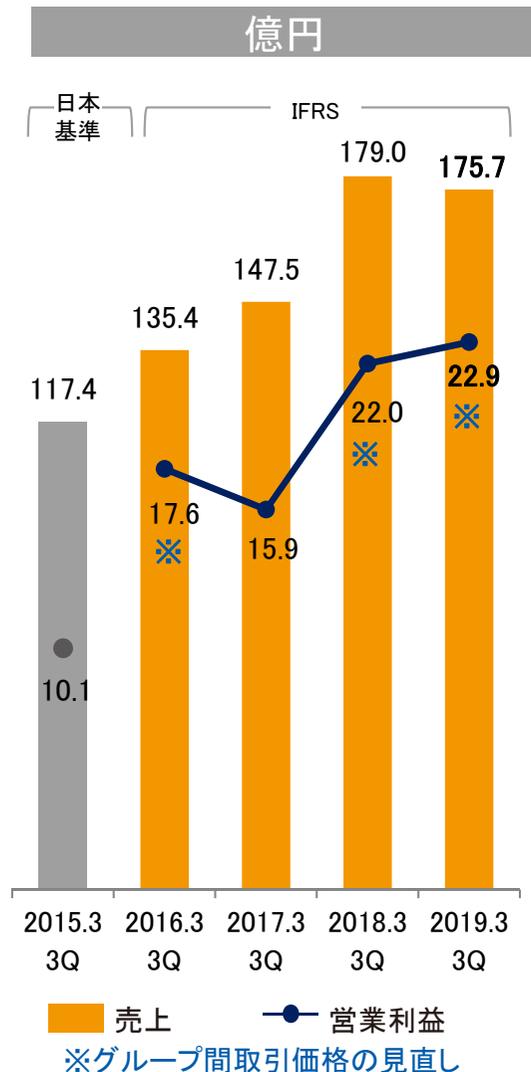
- 好調な免疫や凝固分野の試薬売上が機器売上の減少を補い、増収
- グループ間取引価格の見直しによる影響はあるも、試薬売上の伸長などにより粗利益が増加し、増益



- ヘマトロジー分野 試薬売上は堅調に推移するも、機器売上が減少し、微減
- 凝固分野 堅調な線溶系試薬売上の伸長により、増収
- 尿分野 前年度の新製品初期需要の影響により、機器売上が減少し、減収
- 免疫分野 機器売上の伸長および感染症試薬を中心に試薬売上が伸長し、増収

※グループ間取引価格の見直し

APにおける取り組み(所在地別)



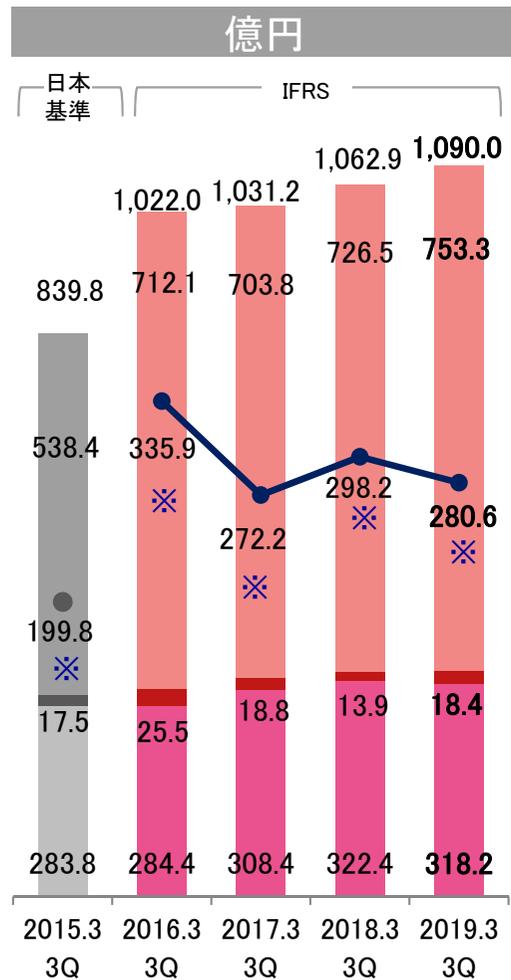
(億円)	2019年3月期 3Q	前年同期	前年同期比 (円ベース)
売上高	175.7	179.0	98.2%*
営業利益※	22.9	22.0	104.1%

- 韓国やタイ等において売上が堅調に推移するも、前年同期の南アジアでの大型入札案件の影響などにより、減収
- グループ間取引価格の見直しや販管費増加の影響はあるも、試薬売上の伸長などにより原価率が改善し、増益

* 域内通貨による為替の影響を除外した場合:売上 100.0%

- 東南アジア インドネシアで国民皆保険制度の財政赤字により機器売上が減収するも、タイでのヘマトロジー、尿分野の売上が貢献し、増収
- 南アジア 前年度のインド、バングラデシュ大型案件の影響により、減収
- 台湾・韓国 主に韓国でのヘマトロジーの売上が伸長し、増収

日本における取り組み(所在地別)



■ 内部売上高: 関係会社への輸出等
■ 外部売上高: IDEXX社等
■ 外部売上高: 日本
● 営業利益

※グループ間取引価格の見直し

(億円)	2019年3月期 3Q	前年同期	前年同期比
売上高	1,090.0	1,062.9	102.5%
外部	336.6	336.4	100.1%
日本	318.2	322.4	98.7%
IDEXX社等	18.4	13.9	132.0%
内部	753.3	726.5	103.7%
営業利益※	280.6	298.2	94.1%

- 前期のアライアンス先との合弁解消により、国内売上が減少するも IDEXX社および海外関係会社向けの輸出が伸長し、増収
- 前年度一過性要因*に加え、研究開発費の増加等もあり、減益

* 厚生年金基金解散、バイオメリュウ社合弁解消等

- 日本 各分野の試薬売上が伸長するも、アライアンス関連の売上減少が影響し、減収
- IDEXX社等 IDEXX社向けの動物用機器売上が増収

連結 通期業績予想

※2018年11月公表より修正なし

2019年3月期 連結業績予想

売上高 3,000億円

営業利益 590億円

営業利益率 19.7%

親会社の所有者に帰属する当期利益 395億円

当期利益率 13.2%

投資計画

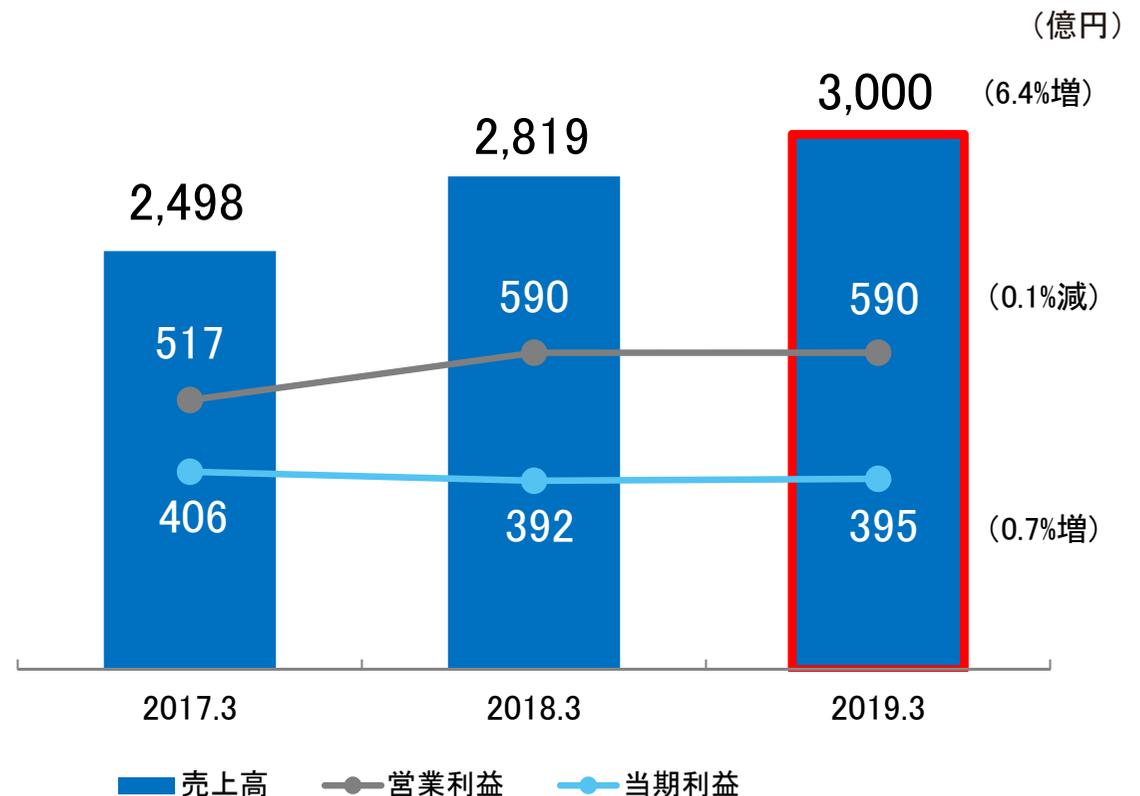
設備投資 240億円
(有形のみ)

減価償却費 170億円

研究開発費 195億円

● 想定為替レート

	通期 (18年5月公表)	通期 (18年11月修正)	下期 (18年11月修正)	前期実績 (18年3月期)
1 USD	110.0円	110.1円	110.0円	110.9円
1 EUR	130.0円	129.9円	130.0円	129.7円
1 CNY	16.5円	16.6円	16.5円	16.8円



(参考)

持続的な売上伸長へ向けた課題進捗



1. 品質上の課題

カテゴリー	課題	進捗
ヘマトロジー	• プライマリケア市場向け小型ヘマトロジー分析装置の不具合対応（米国）	• 対応完了、本格的に市場導入を再開（4Q）
	• 塗抹標本作成装置の不具合対応（中国）	• 対応完了、中規模病院向け搬送システムを販売開始（3Q）
免疫	• 消耗品不具合による免疫測定装置の出荷遅延（中国）	• 対応完了、中国向け出荷を再開（3Q）

2. アライアンスパートナーとの課題

カテゴリー	課題	進捗
ヘマトロジー	• 中南米における売上の低迷	• 継続協議中
	• インドにおける販売・サービス体制の強化	• 新たな販売・サービス体制での活動に向け準備中（2019年4月より開始予定）
尿	• フランス/イギリスでの販売体制変更	• 直接販売・サービスの体制整備完了、販促活動を開始（3Q）
凝固	• 主にEMEAにおける売上の低迷	• 継続協議中

(参考)

持続的な売上伸長へ向けた課題進捗



3. 事業面での課題

カテゴリー	課題	進捗
ヘマトロジー	• 機器買替サイクルの長期化	• ネットワークソリューション(Caresphere)へ接続可能なヘマトロジー分析装置の市場導入開始(3Q、先進国中心)
	• 国産優遇政策への対応(中国)	• 中国現地生産による下位市場向けヘマトロジー分析装置の販売開始(3Q)
	• 現地市場ニーズへの対応(中国)	• CRP検査へ対応した搬送システムを販売開始(4Q)
尿	• 新製品の市場導入遅れ(米国)	• 尿定性装置のFDA認可取得活動の継続 • 尿沈渣分析装置および撮像装置を先行して発売開始(4Q)
凝固	• 現地市場ニーズへの対応(中国)	• コンパクト化、高処理能力の向上を実現した新製品の市場導入を推進

(参考)

特殊要因控除後の対前期伸長



売上高			
(億円)	前年同期	2019年3月期 3Q	対前年 同期
売上高	2,025.5	2,083.7	102.9%
為替影響		+16.3	
合併解消 による影響 ※1	△12.5		
OGT取得影響		△8.8	
IFRS15適用		+2.0	
中国試薬値上 ※2		△3.9	
特殊要因調整後 売上高	2,012.9	2,089.3	103.8%

営業利益			
(億円)	前年同期	2019年3月期 3Q	対前年 同期
営業利益	445.8	425.7	95.5%
為替影響		△2.2	
合併解消 による影響 ※1	△7.3		
OGT取得影響		△0.6	
IFRS15適用		+2.0	
厚生年金基金解散	△16.6		
特殊要因調整後 営業利益	421.8	424.8	100.7%

親会社の所有者に帰属する四半期利益			
(億円)	前年同期	2019年3月期 3Q	対前年 同期
四半期利益	305.5	289.0	94.6%
為替影響		△1.5	
合併解消 による影響 ※1	△13.6		
OGT取得影響		△0.5	
IFRS15適用		+1.4	
厚生年金基金解散	△11.8		
米国税率変更	7.5		
源泉税還付		△3.5	
特殊要因調整後 四半期利益	287.5	284.9	99.1%

※1 2017年10月末に合併会社の株式をバイオメリュース社に売却
四半期利益には、株式売却益影響+8.4億円含む

※2 2017年6月に試薬値上を開始

● 第4四半期に影響のある主な特殊要因

2018年3月期 関係会社(シスメックス・パルテック社)の
のれん減損処理 10.7億円

Lighting the way **with diagnostics**

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

シスメックス株式会社

〈お問合せ先〉

シスメックス株式会社

コーポレートコミュニケーション本部

IR・広報部

電話：078-265-0500

メールアドレス：info@sysmex.co.jp

www.sysmex.co.jp